

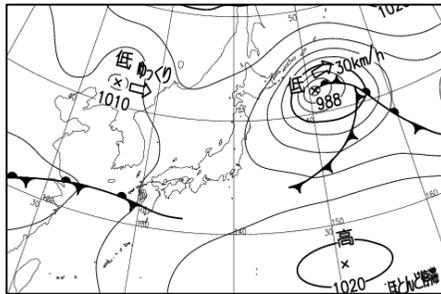
令和3年8月11日から8月20日にかけての前線による大雨について (和歌山県の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

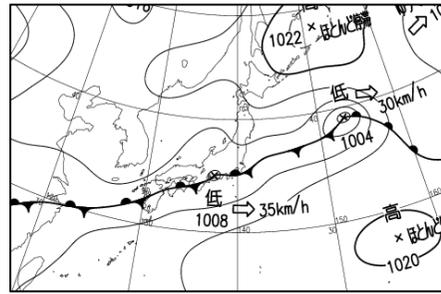
概要

8月11日から15日にかけて、活発な前線が西日本から東日本に停滞し、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、その後の17日から20日にかけては、南から流れ込む暖かく湿った空気や上空の寒気の影響で、大気の状態が非常に不安定となり、和歌山県では記録的な大雨となりました。この期間の総降水量(8月11日15時から20日24時まで)は、田辺市護摩壇山で796.0ミリ、田辺市龍神では722.0ミリと、8月の月降水量の平常値の2倍を超えたほか、県内すべての観測地点で8月の月降水量の平常値を超える降水量が観測されました。また、友ヶ島では8月12日に日最大1時間降水量60.0ミリ、和歌山市では8月17日に日降水量183.0ミリ、日高川町川辺では8月17日に日最大1時間降水量79.5ミリ、日降水量255.0ミリを観測し、それぞれ8月として統計開始以来1位を更新しました。この大雨により、和歌山市では宮地区の一部に避難指示、和歌山市、海南市、有田市、田辺市、紀美野町、かつらぎ町、湯浅町、日高川町で高齢者等避難が発令されました。和歌山市では負傷者(軽傷)1名、床下浸水が9棟、崖くずれが6件あり、海南市では崖くずれが5件、かつらぎ町では崖くずれが1件、田辺市では強風により一部破損した住家被害が15軒ありました。

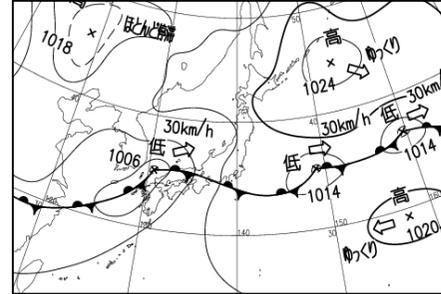
【被害状況：19日19時00分現在、和歌山県調べ】



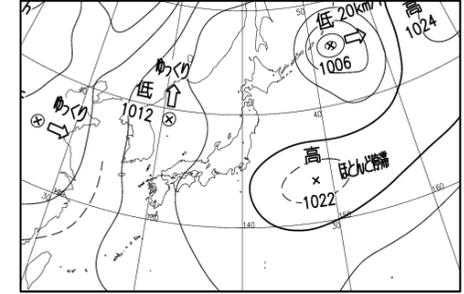
8月11日09時 地上天気図



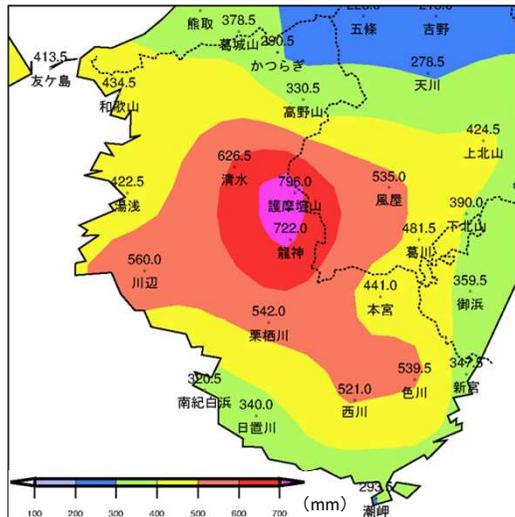
8月15日09時 地上天気図



8月17日09時 地上天気図



8月20日09時 地上天気図



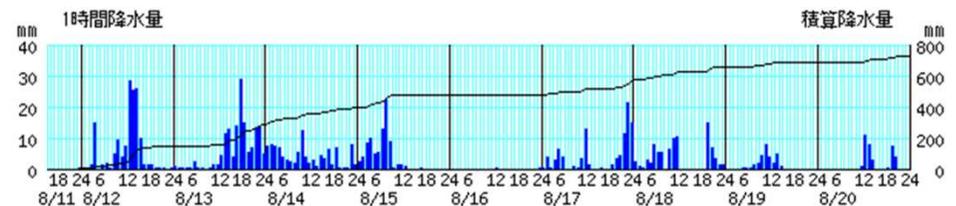
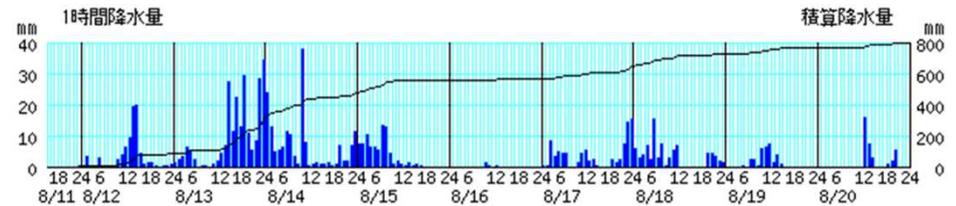
降水量分布図(8月11日15時～8月20日24時)

護摩壇山

(参考:8月の月降水量の平常値:368.4mm)

龍神

(参考:8月の月降水量の平常値:344.3mm)



降水量時系列グラフ(8月11日15時～8月20日24時)

※横軸は時刻を示す。
※降水量棒グラフは1時間降水量(左軸)、折れ線グラフは積算降水量(右軸)を示す(単位mm)